

トピックス

●企業版ふるさと納税

当社は、昨年2025年に創立90周年を迎え、社員提案のSDGsプロジェクトとして、中瀬製錬所の所在地としてゆかりのある兵庫県養父市へ「企業版ふるさと納税」を通じ400万円を寄附いたしました。本件は、行政のまちづくりに主体的に関わり、地域と共生することを目指した社員一丸の取り組みです。

寄附金は、教育環境の整備や医療・福祉の充実、伝統文化の継承など、市民が自分らしく暮らせるまちづくり事業に活用されます。今後も地域から信頼されるパートナーとして、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



養父市役所提供

●未来を担う次世代を応援！ ジュニアユースサッカーチーム「エクサスSC」と スポンサー契約を締結

子会社の日本アトマイズ加工株式会社（千葉県野田市）は、2026年より千葉県東葛飾地域を活動拠点とするジュニアユースサッカーチーム「エクサスSC」とスポンサー契約を締結いたしました。

CSR活動およびESG経営の一環として、「次世代育成」と「地域社会への貢献」を掲げております。自ら考え挑戦する子どもたちの姿や、スポーツを通じた協働の精神は、当社の価値観と深く通じ合うものです。

今後も未来を担う若い世代の活躍を応援し、地域社会との共存共栄を目指してまいります。



エクサスSCの皆様

会社概要 (2026年3月31日現在)

社名	日本精鉱株式会社 NIHON SEIKO CO., LTD.
設立	1935年6月11日
本社所在地	東京都新宿区下宮比町3番2号 電話03-3235-0021 (代表)
資本金	10億18百万円
事業内容	各種アンチモン製品等及び 各種金属粉末等の製造・販売
証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
会計監査人	新宿監査法人
従業員数	連結 263名 単体 86名
連結子会社	日本アトマイズ加工株式会社 千葉県野田市 (各種金属粉末等の製造・販売) 日錫精礦(上海)商貿有限公司 中国上海市 (各種アンチモン製品等の販売)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-232-711 (フリーダイヤル)
株式に関するお手続きについて(住所変更・買取請求等)	1. 証券会社等の口座をご利用の場合 お取引の証券会社等にお問い合わせください。 2. 証券会社等の口座をご利用でない場合(特別口座) 三菱UFJ信託銀行(電話 0120-232-711)までお問い合わせください。
公告方法	電子公告< https://www.nihonseiko.co.jp > (ただし、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。)



NIHON SEIKO CO.,LTD.

日本精鉱株式会社



以東岳のお花畑

第131期 報 告 書

2025年4月1日～2026年3月31日

日本精鉱株式会社

証券コード 5729

株主の皆様へ

日本精鉱グループは
グループ力を発揮し、
持続可能な成長に向けた
チャレンジを継続し、
100年企業への道を
切り拓きます。



代表取締役社長
植田 憲高

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループは、当社創立100周年となる2035年度のありたい姿を想定し、長期ビジョン「日本精鉱グループはモノづくりを通じて、挑戦し続ける企業集団を目指します」を設定しております。

このビジョンに基づき、「第2の創生（創立100周年）に向けた基盤づくりのための挑戦と変革」をテーマとする3力年の中期経営戦略を2025年4月よりスタートさせ、「グループ連携の更なる強化」「既存事業の競争力強化とグローバル展開への挑戦」「最適な事業ポートフォリオの構築と新規事業の創出」「人的資本の充実とESGへの取り組み」という基本方針のもと、持続的成長と中長期的な企業価値向上に取り組んでおります。

こうした取り組みの結果、当期の連結売上高は前期比62.3%増収の40,866百万円、営業利益は同69.0%増益の6,080百万円、経常利益は同70.6%増益の6,025百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同71.6%増益の4,214百万円と過去最高の業績を記録しました。

このような好業績を踏まえ、当期の期末配当金は、2026年5月12日公表の「配当（増配）に関するお知らせ」に記載のとおり、1株当たり230円とし、中間配当金と合わせた当期の年間配当金は1株当たり400円（前期比+200円）とさせていただきます。

また、より多くの株主の皆様が投資しやすい環境を整えるとともに当社グループのファンとして末永く応援していただけるよう、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施し、併せて株主優待制度の拡充も行っております。

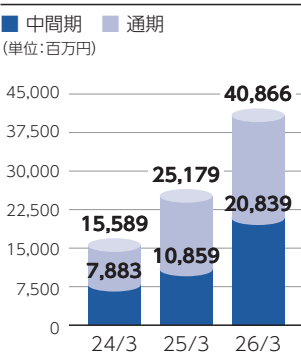
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

連結財務ハイライト

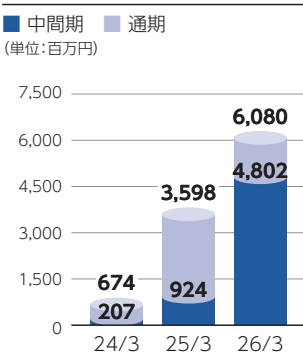
● 売上高

40,866百万円



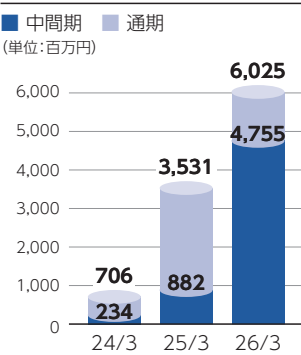
● 営業利益

6,080百万円



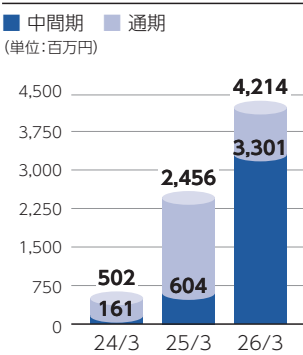
● 経常利益

6,025百万円



● 親会社株主に帰属する
当期（中間）純利益

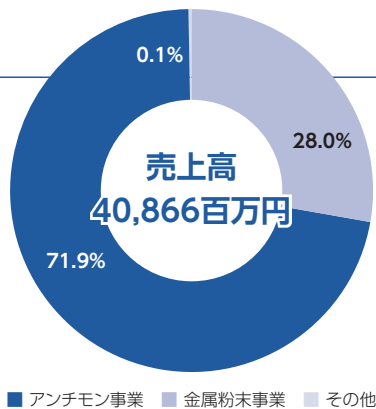
4,214百万円



セグメント別概況（連結）

● アンチモン事業

プラスチック材料の難燃剤が主用途の三酸化アンチモンは、火災防止のために広範な産業分野で使用されます。原料地金相場が高値圏で推移したことから販売価格が上昇し、売上高は前期比85.8%増収の29,373百万円、セグメント利益は同76.2%増益の5,391百万円となり、共に過去最高を更新しました。販売数量は、製造業全般の生産がやや軟調に推移したことなどから前期比12.8%減少の3,962トンとなりました。



● 金属粉末事業

販売数量はローエンドのスマートフォンや自動車関連市場向けでの競合が激しく、前期比6.1%減少の2,191トンとなりましたが、ハイエンドのスマートフォンやAIサーバー市場向け電子材料は堅調に推移しました。売上高は金属相場高騰に伴う販売価格の上昇等により、前期比22.7%増収の11,453百万円となり、過去最高を更新しました。セグメント利益は、高機能分野への販売拡大、生産効率の改善等から同30.0%増益の653百万円となりました。

連結財務諸表

● 連結貸借対照表（要旨）

(単位:千円)

	当連結会計年度 (2026.3.31)	前連結会計年度 (2025.3.31)
資産の部		
流動資産	18,324,961	14,972,851
固定資産	6,404,745	5,964,701
(有形固定資産)	5,672,663	5,281,110
(無形固定資産)	117,393	136,406
(投資その他の資産)	614,688	547,184
資産合計	24,729,706	20,937,553
負債の部		
流動負債	7,357,374	7,542,314
固定負債	1,925,341	1,462,397
負債合計	9,282,715	9,004,711
純資産の部		
株主資本	15,333,654	11,860,730
その他の包括利益累計額	113,335	72,111
純資産合計	15,446,990	11,932,841
負債純資産合計	24,729,706	20,937,553

● 連結損益計算書（要旨）

(単位:千円)

	当連結会計年度 (2025.4.1～2026.3.31)	前連結会計年度 (2024.4.1～2025.3.31)
売上高	40,866,654	25,179,512
売上総利益	7,711,450	4,952,427
営業利益	6,080,784	3,598,004
経常利益	6,025,390	3,531,188
税金等調整前当期純利益	6,020,582	3,530,463
当期純利益	4,214,750	2,456,081
親会社株主に帰属する当期純利益	4,214,750	2,456,081